

平成28年10月31日発行

分析結果報告書

大阪府富田林土木事務所長 殿

業務名：土壤分析業務
受付日：平成28年10月21日
試料名：河川底質
試料の種類：底質
試料区分：持込試料

計量証明事業登録 大阪府第10035号(濃度)
一般財団法人
関西環境センター
〒550-0021
TEL 06-6583-3274
理事
計量管理室

ご依頼を受けました試料について、分析の結果を下記の通り報告致します。

採取場所	河内長野市日野（石川河川敷内）
採取日	平成28年10月21日
採取・持込者	大阪府富田林土木事務所

分析項目	単位	分析結果	報告下限	基準	分析方法
四塩化炭素	mg/L	0.0002未満	0.0002	0.002以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004未満	0.0004	0.004以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	0.1以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004未満	0.004	0.04以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
1,3-ジクロロプロパン	mg/L	0.0002未満	0.0002	0.002以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.02以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満	0.001	0.01以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1未満	0.1	1以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006未満	0.0006	0.006以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
トリクロロエチレン	mg/L	0.003未満	0.003	0.03以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
ベンゼン	mg/L	0.001未満	0.001	0.01以下	JIS K 0125 5.1 バージ・トラップGC-MS法
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.001未満	0.001	0.01以下	JIS K 0102 55.4 ICP質量分析法
六価クロム化合物	mg/L	0.02未満	0.02	0.05以下	JIS K 0102 65.2.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法
シアノ化合物	mg/L	検出されず	0.1	検出されないこと	JIS K 0102 38.3.4-ビリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法
水銀及びその化合物	mg/L	0.0005未満	0.0005	0.0005以下	S46報告第59号付表1 原子吸光法
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されず	0.0005	検出されないこと	S46報告第59号付表2 GC法
セレン及びその化合物	mg/L	0.002未満	0.002	0.01以下	JIS K 0102 67.4 ICP質量分析法
鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005	0.01以下	JIS K 0102 54.4 ICP質量分析法
砒素及びその化合物	mg/L	0.006	0.005	0.01以下	JIS K 0102 61.4 ICP質量分析法
ふつ素及びその化合物	mg/L	0.14	0.08	0.8以下	JIS K 0102 34.1 テンクー・アリザリンコンプレキソン吸光光度法
ほう素及びその化合物	mg/L	0.02未満	0.02	1以下	JIS K 0102 47.4 ICP質量分析法
シマシン	mg/L	0.0003未満	0.0003	0.003以下	S46報告第59号付表5(第1) 固相抽出GC-MS法
チオペンカルブ	mg/L	0.002未満	0.002	0.02以下	S46報告第59号付表5(第1) 固相抽出GC-MS法
チウラム	mg/L	0.0005未満	0.0005	0.006以下	S46報告第59号付表4 固相抽出HPLC法
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されず	0.0005	検出されないこと	S46報告第59号付表3 GC法
有機りん化合物	mg/L	検出されず	0.1	検出されないこと	S49報告第64号付表1 GC法
カドミウム及びその化合物	mg/kg	1未満	1	150以下	JIS K 0102 55.4 ICP質量分析法
六価クロム化合物	mg/kg	1未満	1	250以下	JIS K 0102 65.2.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法
シアノ化合物	mg/kg	2未満	2	50以下	JIS K 0102 38.3.4-ビリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法
水銀及びその化合物	mg/kg	0.02未満	0.02	15以下	S46報告第59号付表1 原子吸光法
セレン及びその化合物	mg/kg	1未満	1	150以下	JIS K 0102 67.4 ICP質量分析法
鉛及びその化合物	mg/kg	15	1	150以下	JIS K 0102 54.4 ICP質量分析法
砒素及びその化合物	mg/kg	1	1	150以下	JIS K 0102 61.4 ICP質量分析法
ふつ素及びその化合物	mg/kg	74	20	4000以下	JIS K 0102 34.1 テンクー・アリザリンコンプレキソン吸光光度法
ほう素及びその化合物	mg/kg	2	1	4000以下	JIS K 0102 47.4 ICP質量分析法

備考	【検液の作成方法】 溶出量試験: 平成15年3月環境省告示第18号に掲げる方法 含有量試験: 平成15年3月環境省告示第19号に掲げる方法 【基準】 土壤溶出量の指定基準: 平成14年12月環境省令第29号「土壤汚染対策法施行規則第31条第1項、別表第3」 土壤含有量の指定基準: 平成14年12月環境省令第29号「土壤汚染対策法施行規則第31条第2項、別表第4」 【表記及び記号】 「検出されず」とは報告下限(定量限界)を下回ることをいう。 報告: 環境省(又は環境庁)告示

分析結果報告書

大阪府富田林土木事務所長 殿

業務名：土壤分析業務
受付日：平成28年10月21日
試料名：法面崩落土砂
試料の種類：土壤
試料区分：持込試料

計量証明事業登録 大阪府第10035号(濃度)

一般財團法人
関西環
理事
計量管理室

センター
丁目9番10号
06-6583-3274

ご依頼を受けました試料について、分析の結果を下記の通り報告致します。

採取場所	河内長野市日野(石川河川敷内)
採取日	平成28年10月21日
採取・持込者	大阪府富田林土木事務所

分析項目	単位	分析結果	報告下限	基準	分析方法
溶出	四塩化炭素	mg/L	0.0002未満	0.0002	JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0004未満	0.0004	0.004以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.002未満	0.002	0.1以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.004未満	0.004	0.04以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	1,3-ジクロロプロパン	mg/L	0.0002未満	0.0002	0.002以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	ジクロロメタン	mg/L	0.002未満	0.002	0.02以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.001未満	0.001	0.01以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.1未満	0.1	1以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0006未満	0.0006	0.006以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	トリクロロエチレン	mg/L	0.003未満	0.003	0.03以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
試験	ベンゼン	mg/L	0.001未満	0.001	0.01以下 JIS K 0125 5.1 バージトラップGC-MS法
	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.001未満	0.001	0.01以下 JIS K 0102 55.4 ICP質量分析法
	六価クロム化合物	mg/L	0.02未満	0.02	0.05以下 JIS K 0102 65.2.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法
	シアノ化合物	mg/L	検出されず	0.1	検出されないと JIS K 0102 38.3 4-ビリジンカルボン酸-ピラゾン吸光光度法
	水銀及びその化合物	mg/L	0.0005未満	0.0005	0.0005以下 S46報告第59号付表1 原子吸光法
	アルキル水銀化合物	mg/L	検出されず	0.0005	検出されないと S46報告第59号付表2 GC法
	セレン及びその化合物	mg/L	0.002未満	0.002	0.01以下 JIS K 0102 67.4 ICP質量分析法
	鉛及びその化合物	mg/L	0.005未満	0.005	0.01以下 JIS K 0102 54.4 ICP質量分析法
	砒素及びその化合物	mg/L	0.007	0.005	0.01以下 JIS K 0102 61.4 ICP質量分析法
	ふつ素及びその化合物	mg/L	0.68	0.08	0.8以下 JIS K 0102 34.1 ランクレーアリザリンコンプレキシン吸光光度法
含有量試験	ほう素及びその化合物	mg/L	0.08	0.02	1以下 JIS K 0102 47.4 ICP質量分析法
	シマジン	mg/L	0.0003未満	0.0003	0.003以下 S46報告第59号付表5(第1) 固相抽出GC-MS法
	チオベンカルブ	mg/L	0.002未満	0.002	0.02以下 S46報告第59号付表5(第1) 固相抽出GC-MS法
	チウラム	mg/L	0.0006未満	0.0006	0.006以下 S46報告第39号付表4 固相抽出HPLC法
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されず	0.0005	検出されないと S46報告第59号付表3 GC法
	有機りん化合物	mg/L	検出されず	0.1	検出されないと S49報告第64号付表1 GC法
	カドミウム及びその化合物	mg/kg	1未満	1	150以下 JIS K 0102 55.4 ICP質量分析法
	六価クロム化合物	mg/kg	1未満	1	250以下 JIS K 0102 65.2.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法
	シアノ化合物	mg/kg	2未満	2	50以下 JIS K 0102 38.3 4-ビリジンカルボン酸-ピラゾン吸光光度法
	水銀及びその化合物	mg/kg	0.02未満	0.02	15以下 S46報告第59号付表1 原子吸光法
備考	セレン及びその化合物	mg/kg	1未満	1	150以下 JIS K 0102 67.4 ICP質量分析法
	鉛及びその化合物	mg/kg	21	1	150以下 JIS K 0102 54.4 ICP質量分析法
	砒素及びその化合物	mg/kg	2	1	150以下 JIS K 0102 61.4 ICP質量分析法
	ふつ素及びその化合物	mg/kg	35	20	4000以下 JIS K 0102 34.1 ランクレーアリザリンコンプレキシン吸光光度法
	ほう素及びその化合物	mg/kg	4	1	4000以下 JIS K 0102 47.4 ICP質量分析法

【検液の作成方法】

溶出量試験: 平成15年3月環境省告示第18号に掲げる方法

含有量試験: 平成15年3月環境省告示第19号に掲げる方法

【基準】

土壤溶出量の指定基準: 平成14年12月環境省令第29号「土壤汚染対策法施行規則第31条第1項、別表第3」

土壤含有量の指定基準: 平成14年12月環境省令第29号「土壤汚染対策法施行規則第31条第2項、別表第4」

【表記及び記号】

「検出されず」とは報告下限(定量限界)を下回ることをいう。

環境省(又は環境庁)告示

平成 28 年 10 月 31 日

分析結果報告書大阪府富田林土木事務所長 殿

件 名 : 河川底質中のダイオキシン分析

試料受付日 : 平成28年10月21日

河内長野市日野
採取場所 : (石川河川敷内)

試料の名称 : 河川底質(底質)

大阪府富田林土木事務所に
試料の採取 : よる採取特定計量証明書登録番号 -0080-01
計量証明事業登録番号 (検定濃度)一般財團法人
関西環境センター
〒550-0021 大阪市北区中之島3丁目9番10号
TEL 06-6583-3274

理 事 長

計量管理者

ご依頼を受けました試料について、分析の結果を下記の通り報告致します。

分析の対象	分析の結果	
	実測濃度 pg/g(dry)	毒性当量 pg-TEQ/g(dry)
ダイオキシン類濃度	1400	2.0
内訳	ポリクロロジベンゾーパラジオキシン (PCDDs)	390
	ポリクロロジベンゾフラン (PCDFs)	47
	ダイオキシン様P C B (DL-PCBs)	970
分析の方法	「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」(平成21年3月 環境省 水・大気環境局水環境課)	

【備考】

毒性当量については計量証明対象外である。

検出下限値以上の値はそのままの値を、検出下限未満の値は、検出下限の1/2の値を用いて毒性当量を算出した。

結果の詳細については、別紙の通りである。

各濃度は個別に有効数字2桁で表示するため、合計値等は一致しない場合がある。

分析は大阪府富田林土木事務所からの持込み試料について実施した。

MAP対象

表1 ダイオキシン類測定結果

試料内容	大阪府富田林土木事務所長 受付日 平成28年10月21日	種類 試料名	底質 河川底質
------	---------------------------------	-----------	------------

I. 底質中の2,3,7,8-位塩素置換PCDD及びPCDF並びにDL-PCB測定結果

	実測濃度 pg/g(dry)	定量下限 pg/g(dry)	検出下限 pg/g(dry)	毒性等価係数 (TEF)	毒性当量 (TEQ) pg-TEQ/g(dry)
PCDDs	1,3,6,8-TeCDD	5.3	0.18	0.06	—
	1,3,7,9-TeCDD	2.2	0.18	0.06	—
	2,3,7,8-TeCDD	0.10 *	0.18	0.06	1
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.40	0.18	0.06	1
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.58	0.30	0.09	0.1
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	1.1	0.33	0.09	0.1
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	1.0	0.33	0.09	0.1
	1,2,3,4,6,7,8-HxCDD	18	0.4	0.1	0.01
	OCDD	300	0.8	0.2	0.0003
	Total PCDDs	—	—	—	1.0
PCDFs	1,2,7,8-TeCDF	0.79	0.18	0.06	—
	2,3,7,8-TeCDF	0.97	0.18	0.06	0.1
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.92	0.18	0.06	0.03
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.72	0.18	0.06	0.3
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	1.2	0.33	0.09	0.1
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.96	0.33	0.09	0.1
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.15 *	0.27	0.09	0.1
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	1.0	0.30	0.09	0.1
	1,2,3,4,6,7,8-HxCDF	5.0	0.4	0.1	0.01
	OCDF	5.9	0.9	0.3	0.0003
DL-PCBs	Total PCDFs	—	—	—	0.73
	Total (PCDDs+PCDFs)	—	—	—	1.8
	3,4,4',5'-TeCB(#81)	3.3	0.21	0.06	0.0003
	3,3',4,4'-TeCB(#77)	62	0.27	0.09	0.0001
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	2.2	0.27	0.09	0.1
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.26	0.24	0.06	0.03
	Total ノンオルト体	68	—	—	0.23
	2,3,4,4',5'-PeCB(#123)	12	0.27	0.09	0.00003
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	530	0.27	0.09	0.00003
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	230	0.27	0.09	0.00003
Total モノオルト体	2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	15	0.24	0.09	0.00003
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	25	0.27	0.09	0.00003
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	66	0.24	0.06	0.00003
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	16	0.21	0.06	0.00003
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	4.0	0.27	0.09	0.00003
	Total モノオルト体	900	—	—	0.027
	Total DL-PCBs	970	—	—	0.26
	Total ダイオキシン類	—	—	—	2.0

II. 底質中のダイオキシン類同族体測定結果

	実測濃度 pg/g(dry)		実測濃度 pg/g(dry)	
PCDDs	TeCDDs	9.8	TeCDFs	13
	PeCDDs	9.0	PeCDFs	11
	HxCDDs	28	HxCDFs	7.7
	HxCDDs	48	HxCDFs	9.6
	OCDD	300	OCDF	5.9
	Total PCDDs	390	Total PCDFs	47
			Total (PCDDs + PCDFs)	440

備考1. 実測濃度以外は計量証明対象外である。

備考2. 実測濃度中の＊付きの数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

備考3. 実測濃度中の“N.D.”は、検出下限未満であることを示す。

備考4. 単独定量できなかった2,3,7,8-位塩素置換異性体については、+を付して重なった異性体を明記した。

備考5. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。

備考6. 検出下限以上の値はそのままの値を、検出下限未満の値は、検出下限の1/2の値を用いて毒性当量を算出した。

平成 28 年 10 月 31 日

分析結果報告書大阪府富田林土木事務所長 殿

件 名 : 土砂中のダイオキシン分析

特定計量証明書登録番号 -0080-01
計量証明事業登録番号 (特定濃度)

試料受付日 : 平成28年10月21日

一般財團法人
関西環境センター河内長野市日野
採取場所 : (石川河川敷内)〒550-0021 大阪市北区大深町9番10号
TEL 06-6583-5833 FAX 06-6583-3274

試料の名称 : 法面崩落土砂 (土壤)

理 事 長

大阪府富田林土木事務所に
試料の採取 : よる採取

計量管理者

ご依頼を受けました試料について、分析の結果を下記の通り報告致します。

分析の対象	分析の結果	
	実測濃度 pg/g(dry)	毒性当量 pg-TEQ/g(dry)
ダイオキシン類濃度	2600	4.9
内訳	ポリクロロジベンゾ-パラジオキシン (PCDDs)	1100
	ポリクロロジベンゾフラン (PCDFs)	120
	ダイオキシン様PCB (DL-PCBs)	1400
分析の方法	「ダイオキシン類に係る土壤調査測定マニュアル」(平成21年3月 環境省 水・大気環境局土壤環境課)	

【備考】

毒性当量については計量証明対象外である。

毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出した。

結果の詳細については、別紙の通りである。

各濃度は個別に有効数字2桁で表示するため、合計値等は一致しない場合がある。

分析は大阪府富田林土木事務所からの持込み試料について実施した。

MLAP対象

表1 ダイオキシン類測定結果

試料内容	大阪府富田林土木事務所長		種類	土壤	
	受付日	平成28年10月21日		試料名	法面崩落土砂

I. 土壤中の2,3,7,8-位塩素置換PCDD及びPCDF並びにDL-PCB測定結果

	実測濃度 pg/g(dry)	定量下限 pg/g(dry)	検出下限 pg/g(dry)	毒性等価係数 (TEF)	毒性当量 (TEQ) pg-TEQ/g(dry)
PCDDs	1,3,6,8-TeCDD	29	0.19	0.06	—
	1,3,7,9-TeCDD	11	0.19	0.06	—
	2,3,7,8-TeCDD	0.24	0.19	0.06	1
	1,2,3,7,8-PeCDD	1.0	0.19	0.06	1
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	1.1	0.32	0.09	0.1
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	2.3	0.35	0.09	0.1
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	2.3	0.35	0.09	0.1
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	42	0.4	0.1	0.01
	OCDD	880	0.8	0.3	0.0003
	Total PCDDs	—	—	—	2.5
PCDFs	1,2,7,8-TeCDF	1.5	0.19	0.06	—
	2,3,7,8-TeCDF	1.6	0.19	0.06	0.1
	1,2,3,7,8-PeCDF	2.0	0.19	0.06	0.03
	2,3,4,7,8-PeCDF	2.1	0.19	0.06	0.3
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	3.4	0.35	0.09	0.1
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	3.0	0.35	0.09	0.1
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.35	0.28	0.09	0.1
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	2.6	0.32	0.09	0.1
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	13	0.4	0.1	0.01
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	2.2	0.28	0.09	0.01
OCDF	14	0.9	0.3	0.0003	0.0042
	Total PCDFs	—	—	—	1.9
Total (PCDDs+PCDFs)		—	—	—	4.4
DL-PCBs	3,4,4',5'-TeCB(#81)	5.1	0.22	0.06	0.0003
	3,3',4,4'-TeCB(#77)	100	0.28	0.09	0.0001
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	4.1	0.28	0.09	0.1
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.57	0.25	0.06	0.03
	Total ノンオルト体	110	—	—	0.44
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	14	0.28	0.09	0.00003
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	760	0.28	0.09	0.00003
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	350	0.28	0.09	0.00003
	2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	23	0.25	0.09	0.00003
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	43	0.28	0.09	0.00003
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	110	0.25	0.06	0.00003
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	28	0.22	0.06	0.00003
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	6.2	0.28	0.09	0.00003
	Total モノオルト体	1300	—	—	0.040
	Total DL-PCBs	1400	—	—	0.48
Total ダイオキシン類		—	—	—	4.9

II. 土壤中のダイオキシン類同族体測定結果

	実測濃度 pg/g(dry)	実測濃度 pg/g(dry)		
		PCDDs	PCDFs	
PCDDs	TeCDDs	44	TeCDFs	28
	PeCDDs	23	PeCDFs	26
	HxCDDs	52	HxCDFs	32
	HxCDDs	112	HpCDFs	23
	OCDD	880	OCDF	14
	Total PCDDs	1100	Total PCDFs	120
Total (PCDDs + PCDFs)		1200		

備考1. 実測濃度以外は計量証明分を除く。

備考2. 実測濃度中の＊付きの数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

備考3. 実測濃度中の“N.D.”は、検出下限未満であることを示す。

備考4. 単独定量できなかった2,3,7,8-位塩素置換異性体については、†を付して重なった異性体を明記した。

備考5. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。

備考6. 毒性当量は、定量下限未満の実測濃度を0（ゼロ）として算出した。